

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年01月27日

計画の名称	四日市港地区における高潮対策事業の推進(防災・安全)											
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○
交付対象	四日市港管理組合											
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南海トラフで発生する地震等に備え、地震・津波・高潮に対して海岸保全施設の整備を行い、人命・財産を防護する。</li> <li>・老朽化していく海岸保全施設の機能の回復を図り、人命・財産を防護する。</li> </ul>											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	3,160	A	3,160	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	富田港地区において、南海トラフ地震による津波及び地震動に対する補強、並びに高潮による浸水被害を防ぐために必要に応じ天端高の嵩上げを実施する。 富田港地区における整備完了した施設延長の割合 (整備完了した施設延長の割合) = (整備完了した施設延長) / (全体計画延長)	43%	%	100%
2	1号地地区において、南海トラフ地震による津波及び地震動に対する補強、並びに高潮による浸水被害を防ぐために必要に応じ天端高の嵩上げを実施する。 1号地地区における整備完了した施設延長の割合 (整備完了した施設延長の割合) = (整備完了した施設延長) / (全体計画延長)	9%	%	100%
3	富洲原地区において、南海トラフ地震による津波及び地震動等に対する耐震性能照査を実施する。 富洲原地区における照査完了した水門の割合 (照査完了した水門の割合) = (照査完了した水門の数) / (照査対象水門の数)	0%	100%	100%
4	運河地区において、南海トラフ地震による津波及び地震動等に対する耐震性能照査を実施する。 運河地区における照査完了した水門の割合 (整備完了した水門の割合) = (整備完了した水門の数) / (整備対象水門の数)	0%	100%	100%
5	海岸保全施設の老朽化状況を適切に把握し、今後の維持管理に関する負担を平準化させる。 R2~R6年度までに改良及び補修が完了する四日市港海岸における老朽化対策の割合 (改良及び補修済みの海岸延長の割合) = (改良及び補修を完了した施設延長) / (改良及び補修が必要な施設延長)	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
・三重県国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業 A09-001、A09-002												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
海岸事業	A09-001	海岸	一般	四日市港 管理組合	直接	四日市港管 理組合	高潮	-	四日市港海岸高潮対策事 業(富田港地区・1号地地 区・富洲原地区・運河地 区)	護岸補強工L=2,701m、樋門( 改良)N=一式、水門耐震性能 照査N=2箇所	四日市市						2,960	32.2	-
	A09-002	海岸	一般	四日市港 管理組合	直接	四日市港管 理組合	老朽化	-	四日市港海岸堤防等老朽 化対策緊急事業	老朽化対策L=217m、附帯設備 (樋門等)改良N=一式	四日市市						200	-	策定済
											小計						3,160		
											合計						3,160		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02				
配分額 (a)	300				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	300				
前年度からの繰越額 (d)	37				
支払済額 (e)	134				
翌年度繰越額 (f)	203				
うち未契約繰越額 (g)	126				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	37.38				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	整備工事にあたり、関係者との調整に不測の時間を要したこと及び国の令和2年度第3次補正予算として令和3年1月末に配分があったことから、年度内発注ができなかったため。				

# 事前評価チェックシート

計画の名称： 四日市港地区における高潮対策事業の推進(防災・安全)

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 既存の方針・計画との適合等 1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 計画を通じて地域の課題への対応が図られる。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 定量的指標の明瞭性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 事業効果の見込みの妥当性が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運 1) 計画の実現に向けた地元の機運がある。	○